

◆訂正とお詫び◆

誌 34 巻 5 号（2022 年 5 月号）「大腸鋸歯状病変のすべて」につきまして、一部に誤りがございました。以下のとおり訂正し、深くお詫び申し上げます。

「総論 大腸鋸歯状病変の疫学（榎本有里先生ほか）」861 頁

【誤】

表 SSL 群および SSLD 群の患者背景

	SSLD 群 (n=50)	SSL 群 (n=311)	p 値
性 [男性, n (%)]	16 (32.0)	161 (51.8)	<0.01
年齢 (歳) 中央値 (範囲)	73 (67~78)	63 (52~70)	<0.01
病変部位 [n (%)]			
遠位結腸	43 (86.0)	271 (87.1)	0.82
近位結腸	7 (14.0)	40 (12.9)	
平均腫瘍径 (mm) 中央値 (範囲)	20 (13~24)	12 (10~18)	<0.01

【正】

表 SSL 群および SSLD 群の患者背景

	SSLD 群 (n=50)	SSL 群 (n=311)	p 値
性 [男性, n (%)]	16 (32.0)	161 (51.8)	<0.01
年齢 (歳) 中央値 (範囲)	73 (67~78)	63 (52~70)	<0.01
病変部位 [n (%)]			
近位結腸	43 (86.0)	271 (87.1)	0.82
遠位結腸	7 (14.0)	40 (12.9)	
平均腫瘍径 (mm) 中央値 (範囲)	20 (13~24)	12 (10~18)	<0.01

⇒

「各論 過形成性ポリープの亜分類とその意義（田中義人先生ほか）」901 頁，左段 4 行目

【誤】

鋸歯状病変 (traditional serrated adenoma : TSA) ⇒ 鋸歯状腺腫 (traditional serrated adenoma : TSA)

【正】